ロールスクリーン プリッセ

スプリングタイプ
チェーンタイプ

お客さまへ

このたびは、ロールスクリーン「プリッセ」をお買い求めくださいましてまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお取扱いくださいますよう、お願い致します。そのあとは、いつでも再読できるよう大切に保管してください。

販売店　取付業者の皆様へ

製品取り付け終了後、製品を正しく使用して頂く為、この説明書をお客様へお渡しいただきますようお願い致します。

製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。
（日本製）A6470812B3W

安全に正しくお使いいただくために

安全を確保するための表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意　誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示します。

一般的な禁止行為であることを示しています。具体的な説明と合わせて表しています。

強制（必ず実行してほしい）したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに、具体的な行為が描かれています。

注意

布地は火気に弱いので熱源の近くでのご使用は避けてください。焼損や火災の原因になります。

スクリーンは絶対に分解しないでください。使用不能になる場合があります。

スクリーンが汚れた場合は温水（30℃以下）を十分絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン等はご使用にならないでください。

お子様がぶらさがって遊んだりしないよう十分注意してください。コードが巻きつき、けがや破損の原因になります。

風が強い時は窓をしめてご使用ください。開けたままですと、破損の原因になります。

ブラケットの取付けは、木ネジが抜けないように下地（木部）のあるところを選んで取り付けてください。落下のおそれがあります。

操作方法

■スプリングタイプの操作方法

●スクリーンを降ろす場合

プルボールを持って真下に引いてください。

●スクリーンを上げる場合

プルボールを真下に少し引いて、手を放すと巻き上がります。

- ・昇降操作はプルボールをスクリーンの中心位置にして行ってください。端で操作しますと巻き乱れの原因となります。
- ・ローラーパイプが見えるまでスクリーンを引き出さないでください。スクリーンが落下する恐れがあります。

※万一、スクリーンを最後まで引き出して昇降できない場合は、スクリーンを少し手前側に引きながら、通常の操作で解除されます。

■チェーンタイプの操作方法

奥のチェーンを引くスクリーンが下がり、手前のチェーンを引くとスクリーンが上がります。

スクリーンが上がりきった後、または下がりきった後に、それ以上ボールチェーンを引かないでください。故障の原因になります。

お手入れ方法

- ●日常のお手入れは、布地の汚れを布や、ハタキで掃除してください。
- ●こまめな換気による乾燥で、室内の除湿を行ってください。
- ●ウオッシャブルタイプの場合、カビの発生を防ぐ為に、定期的な水洗い洗濯を行ってください。

注意

スクリーン以外の汚れ落としには中性洗剤（食器食品用）を洗剤の表示に従って必ず水でうすめてご使用ください。また、シンナー、ベンジン等はご使用にならないでください。

保証とアフターサービス

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で、万一、故障した場合には、お買上げ日より３年間は無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店又は、最寄りの当社営業所へご依頼ください。

※但し、スクリーン（汚れ・しわ等）、コード類や操作チェーン（切れ・ほつれ等）は保証対象外とさせていただきます。

●保証期間内でも次の場合原則として有料とさせていただきます。

（イ）使用上の誤り及び、不当な修理や改造並びに純正部品以外の使用による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の災害か天変地変、異常電圧、電磁波などによる故障及び損傷。
（ニ）特殊環境（極度の湿気、塩害、薬品のガス、公害、塵埃）による故障及び損傷。
（ホ）お買上げ後の取り付け場所の移動などによる故障及び損傷。
（ヘ）ご使用後、商品への汚れ付着によるもの。
（ト）消耗品（コード類、チェーン）の交換及び修理によるもの。

●この保証内容は、日本国内のみ有効です。

包装材の処理方法について

●包装材は各自治体の分別基準に従い、適正な方法で分別処理してください。

構造と部品名称

■各部名称

●スプリングタイプ

セットフレーム、ブラケット、・サイドブラケット・カバー、クッション、スクリーン、ボトムパイプ、プルボール

●チェーンタイプ

セットフレーム、ブラケット、・サイドブラケット・カバー、クッション、クラッチ、コネクター、スクリーン、ボトムパイプ、チェーン、ストッパー

■部品明細

スクリーン本体		
1セット		
ブラケット 2〜3個	調整シール 1シート	木ネジ 2〜3本

※ウォッシャブルタイプの場合、下記部品が同梱されています。

ホルダー 2本	ロックピン（スプリングタイプのみ） 1本

取付方法

1 ブラケットを取り付けてください。

ブラケットはロールスクリーン本体の端から約60㎜の位置になるように取り付けてください。

- ・木ネジは木部取付専用です。必ず下地（木部）のある場所に取り付けてください。
- ・ブラケットを３個付ける場合、中間のブラケットはロールスクリーン本体のクッションを避けて、出来る限り等間隔にかつ、１直線上に並ぶように取り付けてください。

ブラケットは、木ネジで取り付けてください。

■正面付けする場合

商品出荷時は天井付けの向きにセットされていますので正面付けにする場合は、ロールスクリーン本体を下記手順で変更してください。

●本体のクッションの向きを変更してください。

●チェーンタイプの場合は、クラッチ部の向きを変更してください。

本体チェーン側のカバーを外し、サイドブラケット中央部のネジを少しゆるめたあと、スクリーンを少し出し、図のようにクラッチ部を移動させてください。移動後にネジを締めて固定し、再びカバーを付けてください。

2 取り付けたブラケットに、スクリーン本体を取り付けてください。

天井付け

セットフレームの天井溝をブラケットの前部に差し込み、後方を押し上げて固定してください。

正面付け

セットフレームをブラケットの下部に差し込み、上部を押し固定してください。

■スクリーンを外す場合

スクリーン本体を外す場合は、ブラケットのツメ（⇒印）を押しながらスクリーン本体を手前に引いてください。

■サイドテンションセットをご使用の場合は、ブラケット形状が異なります。取付方法は同梱されている別紙説明書を参照してください。

スクリーンの調整

製品は昇降強さ調整済ですが、スクリーン上昇速度や操作荷重の微調整が必要な場合には、サイドブラケットの調整ダイヤル側のカバーを外して、ドライバーで回して調整してください。

巻きすぎますと破損の原因になりますので、調整は１〜２回程度にしてください。

■スプリングタイプの場合

もし、スクリーンが全部巻き上がらない場合には、サイドブラケットの調整ダイヤルをドライバーで「強」の方向に回すと、初巻きが増加されます。

スクリーンパイプを直接手で回すと破損の原因になりますので、絶対におやめください。

■チェーンタイプの場合

●「強」の方向に回す。
巻き上げが軽く、降ろす操作が重くなります。
●「弱」の方向に回す。
降ろす操作が軽く、巻き上げが重くなります。

回しすぎますとスプリングの力でスクリーンが自然に昇降してしまったり、破損の原因になります。

スクリーンの巻き乱れ調整

工場出荷時に調整済ですが、取付場所等の関係により、巻き乱れが発生した場合に調整してください。

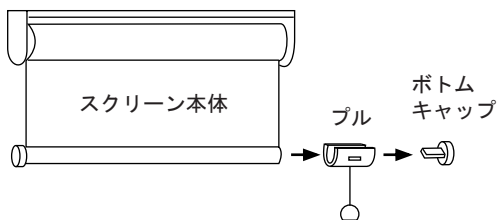
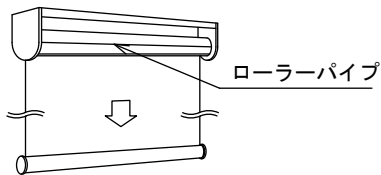
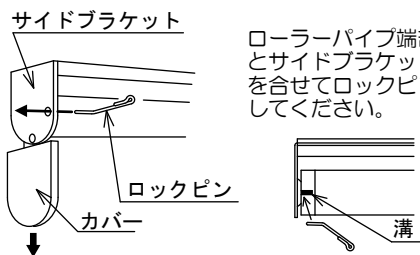
●調整方法

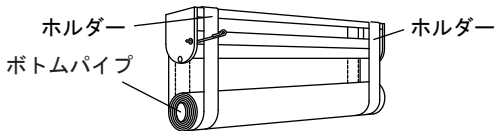
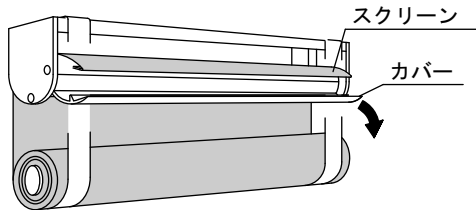
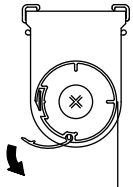
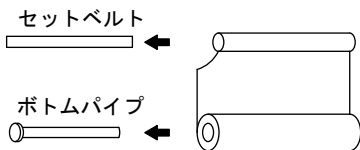
巻き取りパイプの乱れが発生した側のスクリーンパイプに調整シールを貼り付けてください。直らない時は、2〜3枚貼ってください。

スクリーンを洗う場合の手順（ウオッシャブルタイプのみ）

●スプリングタイプの場合

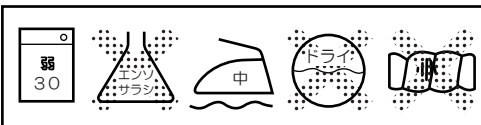
スクリーンの外し方

1 スクリーン本体のボトムキャップを外し、プルをスクリーンから外してください。

2 スクリーンをいっぱいまで引き出して、止めてください。

3 ローラーパイプの巻き戻りを防止する為にサイドブラケットのカバーを外し、ロックピンを差してください。

ロックピンを奥まで差し込むとローラーパイプがロックされません。必ずローラーパイプのプラスチック部分にロックピンが掛かるように差し込んでください。

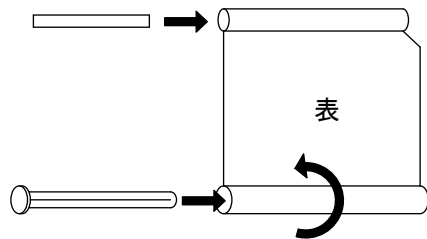
4 ボトムパイプにスクリーンを巻いてください。巻き終わったスクリーンは、付属のホルダーを使用し、本体に吊り下げてください。

5 ローラーパイプに付いたカバーを端から開いて、生地を外してください。

※カバーを外す際、カバーの端を先のとがったドライバー等で外すと簡単に外れます。

6 スクリーンからセットベルトと、ボトムパイプを外してください。

7 スクリーンはこの状態で洗いに出せます。
※ご家庭の洗濯機でも洗えます。

ホルダーは、スクリーンを外した後も、そのまま外さずにおいてください。
取付け時に使用します。

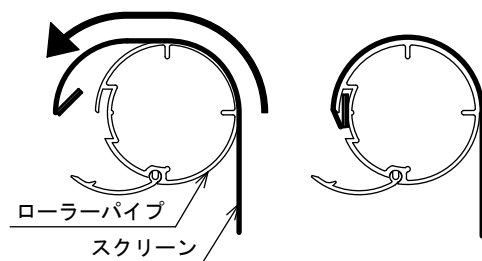
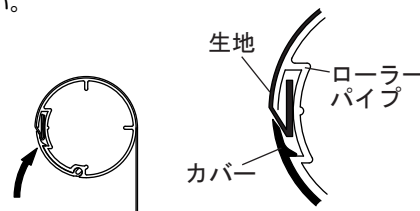
- ●洗濯は極力シワがよらない様に「弱」で洗ってください。
- ●脱水機にはかけず、極力生地にシワがよらない様に自然乾燥させてください。（乾燥機は使用不可）
- ●他のものと一緒に洗わないでください。
- ●アイロンがけは不要ですが、かける場合は必ず当布をしてください。

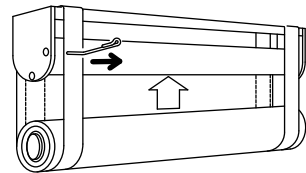
※洗濯の際は下記品質表示に従ってください。

スクリーンの取付け方

※スクリーンには表と裏があります。取付けの際ご注意ください。

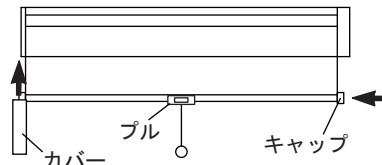
1 スクリーンにセットベルトとボトムパイプをいれて、ボトムパイプにスクリーンを巻きつけてください。

※スクリーンの表面側を巻き込んでください。

2 本体に吊り下げてあるホルダーにスクリーンを置いて、ボトムパイプにスクリーンをセットしてください。

3 スクリーンはローラーパイプと本体の間を通して、下図の様にセットしてください。

4 カバーをローラーパイプに押し込んでください。

カバーはしっかりと押し込んでください。不完全ですと、スクリーンの落下や、巻ズレの原因になります。

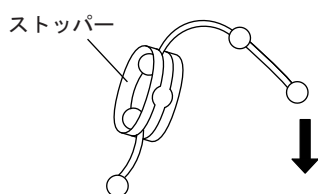
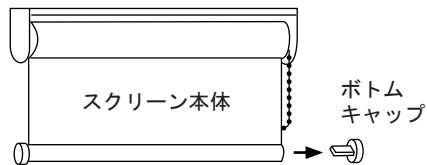
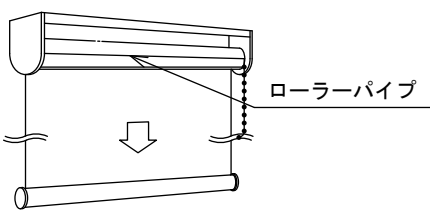
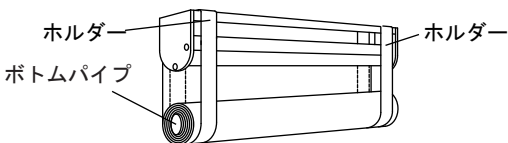
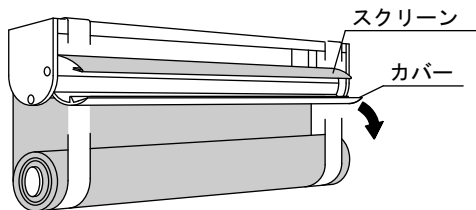
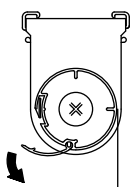
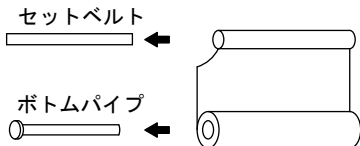
5 ロックピンを外して、ローラーパイプのロックを解除し、スクリーンを巻き上げてください。

※スクリーンの端を持って、少し下に下げるとローラーパイプのロックがはずれ、スクリーンが巻き上がります。

6 ホルダーを外してください。

7 ボトムパイプにプルを差し込み、中央までスライドさせて、ボトムパイプの反対側のキャップとサイドブラケットのカバーをはめてください。

※取付けが終了しましたら、スクリーンを操作してみてください。
もしスクリーンに巻き乱れが生じた場合は、**スクリーンの巻き乱れの調整**に従って、調整してください。

●チェーンタイプの場合

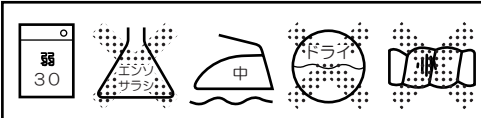
スクリーンの外し方

1 チェーンのストッパーを外してください。

2 スクリーン本体のボトムキャップを外してください。

3 スクリーンをいっぱいまで引き出してください。

4 ボトムパイプにスクリーンを巻いてください。巻き終わったスクリーンは、付属のホルダーを使用し、本体に吊り下げてください。

5 ローラーパイプに付いたカバーを端から開いて、生地を外してください。

※カバーを外す際、カバーの端を先のとがったドライバー等で外すと簡単に外れます。

6 スクリーンからセットベルトと、ボトムパイプを外してください。

7 スクリーンはこの状態で洗いに出せます。
※ご家庭の洗濯機でも洗えます。

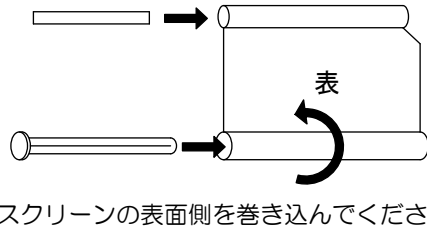
生地を外した後、チェーンを操作したりローラーパイプを回したりしないでください。

ホルダーは、スクリーンを外した後も、そのまま外さずにおいてください。
取付け時に使用します。

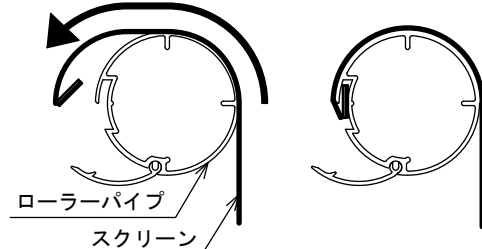
- ●洗濯は極力シワがよらない様に「弱」で洗ってください。
- ●脱水機にはかけず、極力生地にシワがよらない様に自然乾燥させてください。（乾燥機は使用不可）
- ●他のものと一緒に洗わないでください。
- ●アイロンがけは不要ですが、かける場合は必ず当布をしてください。

※洗濯の際は下記品質表示に従ってください。

スクリーンの取付け方

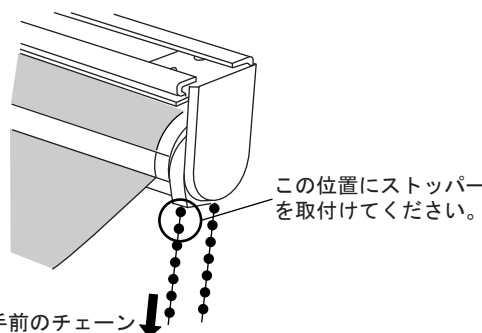
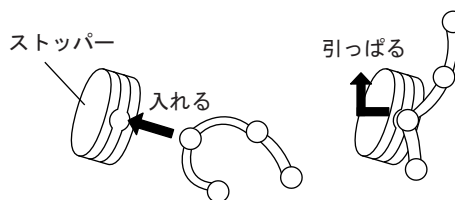
※スクリーンには表と裏があります。取付けの際ご注意ください。

1 スクリーンにセットベルトとボトムパイプをいれて、ボトムパイプにスクリーンを巻きつけてください。

※スクリーンの表面側を巻き込んでください。

2 本体に吊り下げてあるホルダーにスクリーンを置いて、ボトムパイプにスクリーンをセットしてください。

3 スクリーンはローラーパイプと本体の間を通して、下図の様にセットしてください。

4 カバーをローラーパイプに押し込んでください。

カバーはしっかりと押し込んでください。不完全ですと、スクリーンの落下や、巻ズレの原因になります。

5 手前のボールチェーンを引いてローラーパイプにスクリーンを1回巻きつけます。その時に、ストッパーを取付けてください。

※ストッパーの取付け方法

6 ホルダーを外してください。

7 ボトムパイプの反対側のキャップをはめてください。

※取付けが終了しましたら、スクリーンを操作してみてください。
・もしスクリーンに巻き乱れが生じた場合は、**スクリーンの巻き乱れの調整**に従って、調整してください。
・スクリーンを下げた時に、ボトムパイプの位置が高すぎたり、下がりすぎたりする場合は**5**のストッパーの取付け位置を調整してください。